

パブリック・コメントに寄せられた意見と考え方

お寄せいただいた御意見： 14件
 (内訳：電子メール10件，FAX4件)

区 分	御意見等の要旨	御意見に対する考え方
新総合福祉・ボランティア・NPO会館(仮称)について	<p>(施設)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るい感じで、だれもが利用しやすい施設として欲しい。 ・体の不自由な方も利用する施設であることから、1階ロビー周りは広く取って欲しい。 ・不測の事態が起こった場合に対応するため、避難経路の確保や誘導装置等を整備して欲しい。 ・廊下、事務室についても、車椅子が通行できる広さを確保して欲しい。 ・障害者用駐車場を多く設置するとともに、駐車しやすい駐車場整備を行って欲しい。 ・ボランティア・NPO活動支援センターについて、机1つのスペースでよいかから、インキュベートセンター的な事務所スペースが欲しい。 <hr/> <p>(管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場利用について、新会館等の利用者以外の方が駐車場を利用することのないように管理すべきである。 ・ボランティア・NPO活動支援センターについて、真の活動支援となるような中身とするため、管理運営は「NPOとの協働」、「NPOを育てる」という考え方ができる事業者任せにすべきである。 ・ボランティア・NPO活動支援センターについて、土曜日、日曜日も開館して欲しい。平日についても、21時まで開館して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化を図るなど利用者に優しい施設整備を行います。 ・車椅子での利用を考慮した広さを確保するよう配慮します。 ・岡山県福祉のまちづくり条例に基づき、音声や光による誘導装置等を設置する安全に配慮した施設整備をいたします。 ・新会館を使用される団体の方々と事務室の広さ等を協議し利用者の使いやすさを優先します。 ・障害者用を含め、200台程度の駐車場を確保したいと考えています。 ・NPO等の立ち上げ支援として、自立するまでの一定期間について事務所として活用できるスペースを確保したいと考えています。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・御意見に那样管理方法を検討します。

区 分	御意見等の要旨	御意見に対する考え方
	<p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県が直営で実施する場合、及びPFI事業で実施する場合における公共財政負担の各算定条件及びその結果を公表すべきである。 ・公共サービスが民間事業者により保障されるよう、県と民間事業者の責任分担を明確にするとともに、県・市民によるチェック体制を確立することが重要である。 ・施設整備にあたっては、市民への説明会や、関係団体との懇談会等を定期的に行い、十分に議論が行える場を県が積極的に設けることが重要である。 ・ボランティア・NPO活動支援センターについて、岡山情報ハイウェイを活かした情報交流、情報発信できるシステムを構築して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後PFI事業で施設整備を行うまでのプロセスの中で、公表することとしています。 ・PFI事業者との責任分担につきましては、契約書の中で明確にし、定められた業務を確実に遂行しているか否かを確認することとしております。 ・施設整備にあたりましては、地域住民の方々や関係団体の方々と必要に応じ協議を行いながら進めることとしています。 ・新会館等に岡山情報ハイウェイを接続するとともに、「NPOしようネット」を活用し、情報の交流や情報発信が図られるよう、周知したいと考えています。
<p>文書館(仮称)について</p>	<p>(施設)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震・防火施設を充実させ、フィルム保管庫や書庫に空調を完備して欲しい。 ・駐車場のスペースを十分確保して欲しい。 ・資料を保存するスペースが他県に比べて狭いので、近い将来にスペースの拡大が必要ではないか。 <hr/> <p>(運営体制等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公文書館法に従い、公文書・古文書等について調査研究を行う専門職員を採用して欲しい。 ・開館時間やコピー代等について、一般市民が利用しやすいようにして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重な資料を保存する書庫やマイクロフィルム保管庫については、耐震・防火対策や空調に特に留意します。 ・併設される新総合福祉・ボランティア・NPO会館(仮称)とあわせて200台程度の駐車場を確保したいと考えています。 ・収蔵スペースの不足を補うため、集密書架を使用することによって収蔵能力を高めており、計画では約20年収蔵可能となっております。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・運営体制等については、ご意見の趣旨も踏まえ、今後具体的に検討していきます。

区 分	御意見等の要旨	御意見に対する考え方
	<p>(資料の利用等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県史編纂の時に集めた資料を、所蔵者の了解をとった上で一般公開して欲しい。 ・ 調査研究の県民への還元として紀要や目録・史料集などを刊行して欲しい。講演会や講座等も開いて欲しい。 ・ ネットワークを使った利用は便利で望ましいが、著作権問題等に配慮する必要がある。 ・ 資料のデジタル化への対応を十分して欲しい。 ・ 公害・環境問題に関する資料について、県が所有している公文書や、個人や企業等が所有する資料について、散逸しないよう収集・保存して欲しい。 ・ 県内の古文書等を所蔵する個人をつなぐネットワークの要として助言や相談を行って欲しい。 <hr/> <p>(市町村等他機関との連携等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村合併により、貴重な公文書が大量に廃棄される危険性があるので、文書館の設立準備段階から市町村と連絡をとり、適切な処置をして欲しい。 ・ 市町村を対象に、岡山県の歴史資料保存協議会を立ち上げて欲しい。歴史資料保存講習会も開いて欲しい。 ・ 市町村と連携して、県下の近世文書を調査し、地元で保管できない場合は受け入れて欲しい。 ・ 県立博物館など類縁施設との連携を図って欲しい。 ・ 学校教育や社会教育との連携を図って欲しい。 <hr/> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民の歴史研究センターとして、他にないオリジナルなものにして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご要望の趣旨を踏まえ、プライバシーや著作権等に留意しながら、県民の貴重な記録資料である公文書や古文書等を収集・保存し、有効な活用を図りたいと考えています。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・ ご要望の趣旨を踏まえながら、市町村や大学等、博物館や図書館などの県内施設等とも連携し、資料の保存・整理・利用の協力・支援体制を整えていきたいと考えています。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他県の公文書館にない特色ある文書館となるよう検討したいと思います。良いアイデアがあればどんどんお寄せ下さい。